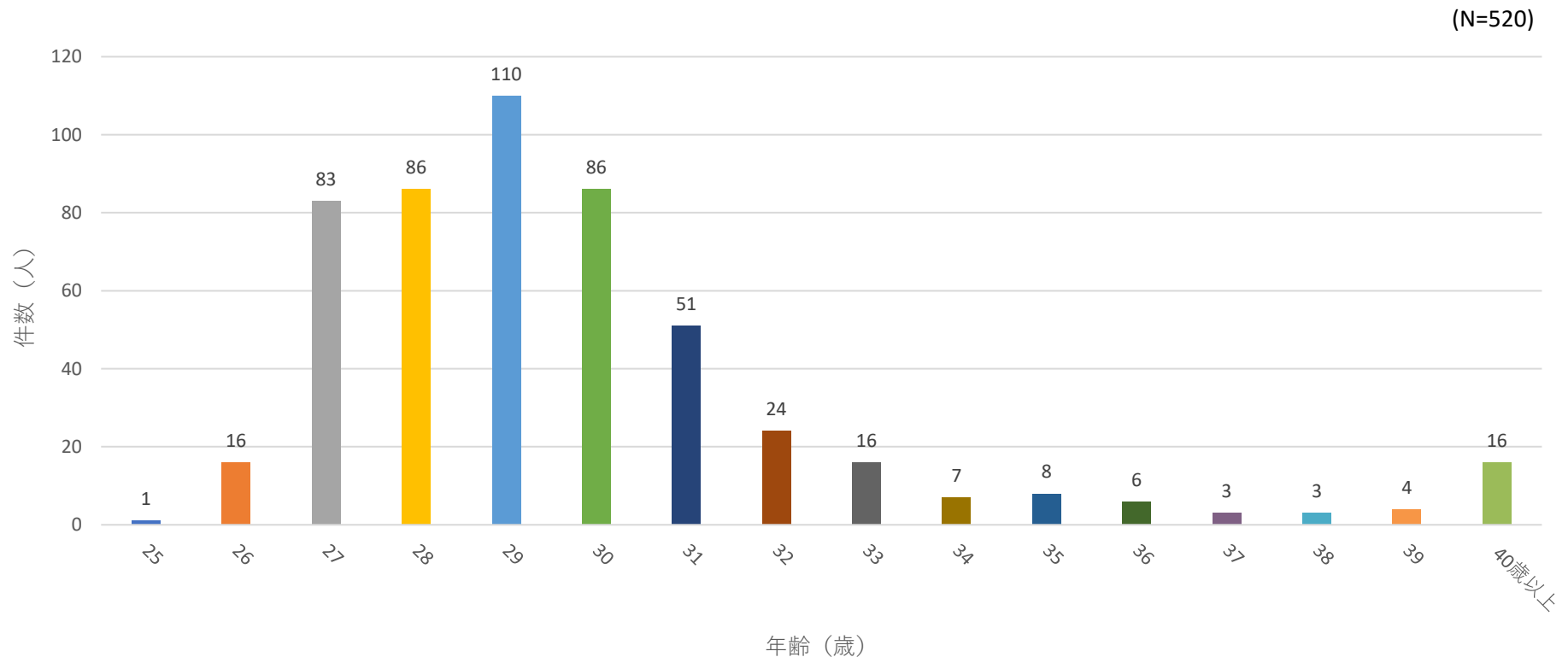


## 1 アンケート調査概要

- (1) 調査目的：東京都医師確保計画の改定及び令和9年度以降の施策立案にあたっての基礎資料とするため。
- (2) 調査対象：都内の医療機関に所属する専攻医
- (3) 調査期間：令和8年6月29日～令和8年7月9日  
回答状況：専攻医520名（男性：313名/女性：191名/回答しない：16名）

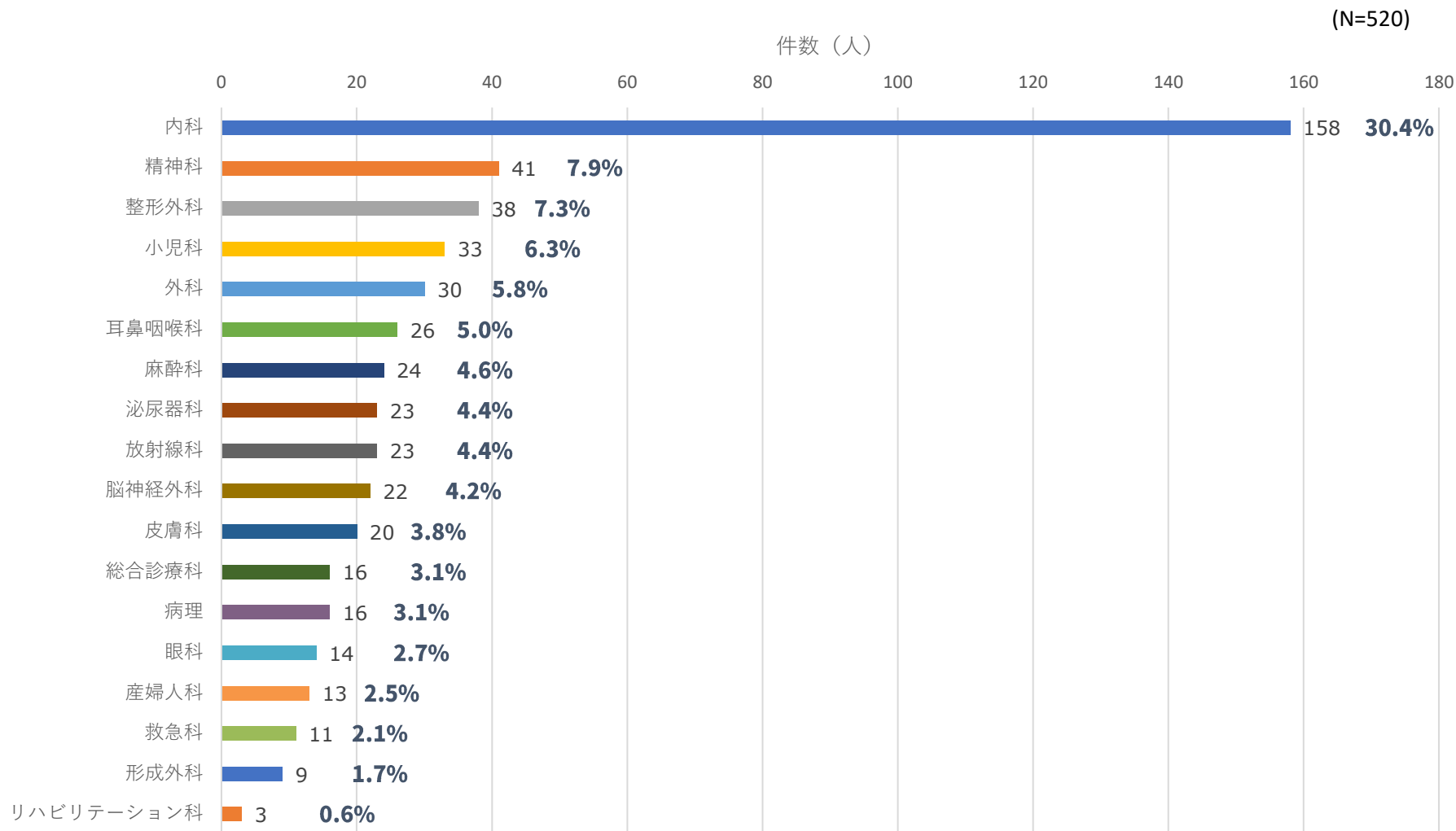
## 2 アンケート結果

### （1）回答者の年度末年齢



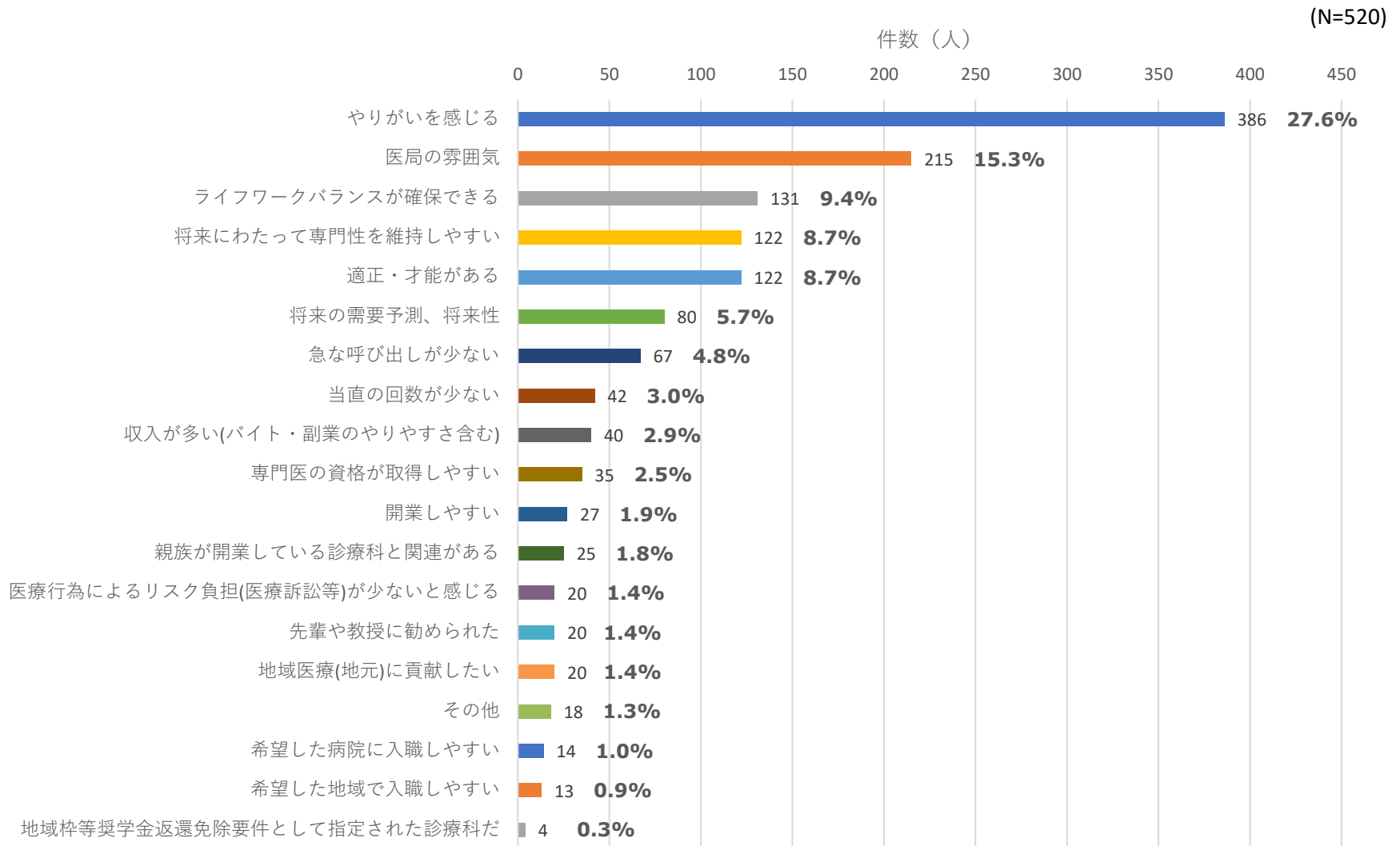
## 2 アンケート結果

### （2）回答者が現在選択している診療科



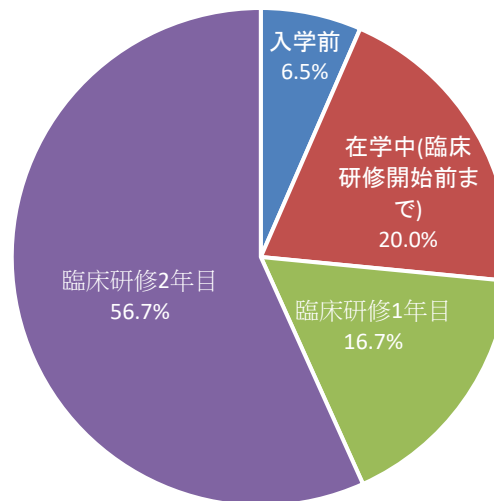
## 2 アンケート結果

### （3）その診療科を選択した理由（複数選択可）

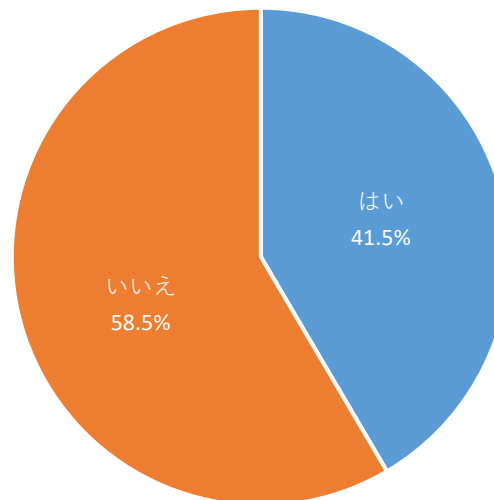


## 2 アンケート結果

### （４）診療科を決定した時期

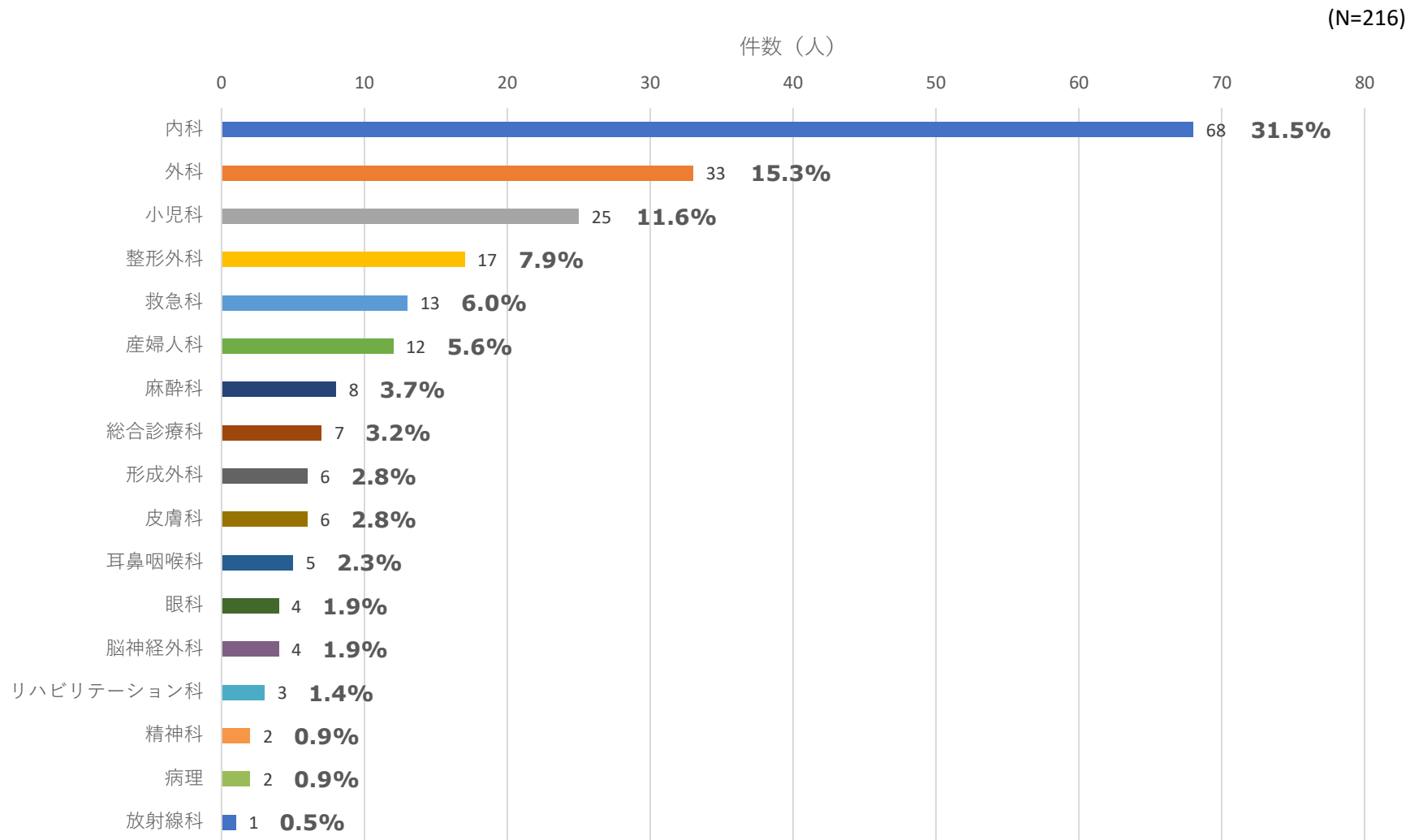


### （５）臨床研修前後で希望する診療科が変更になったか



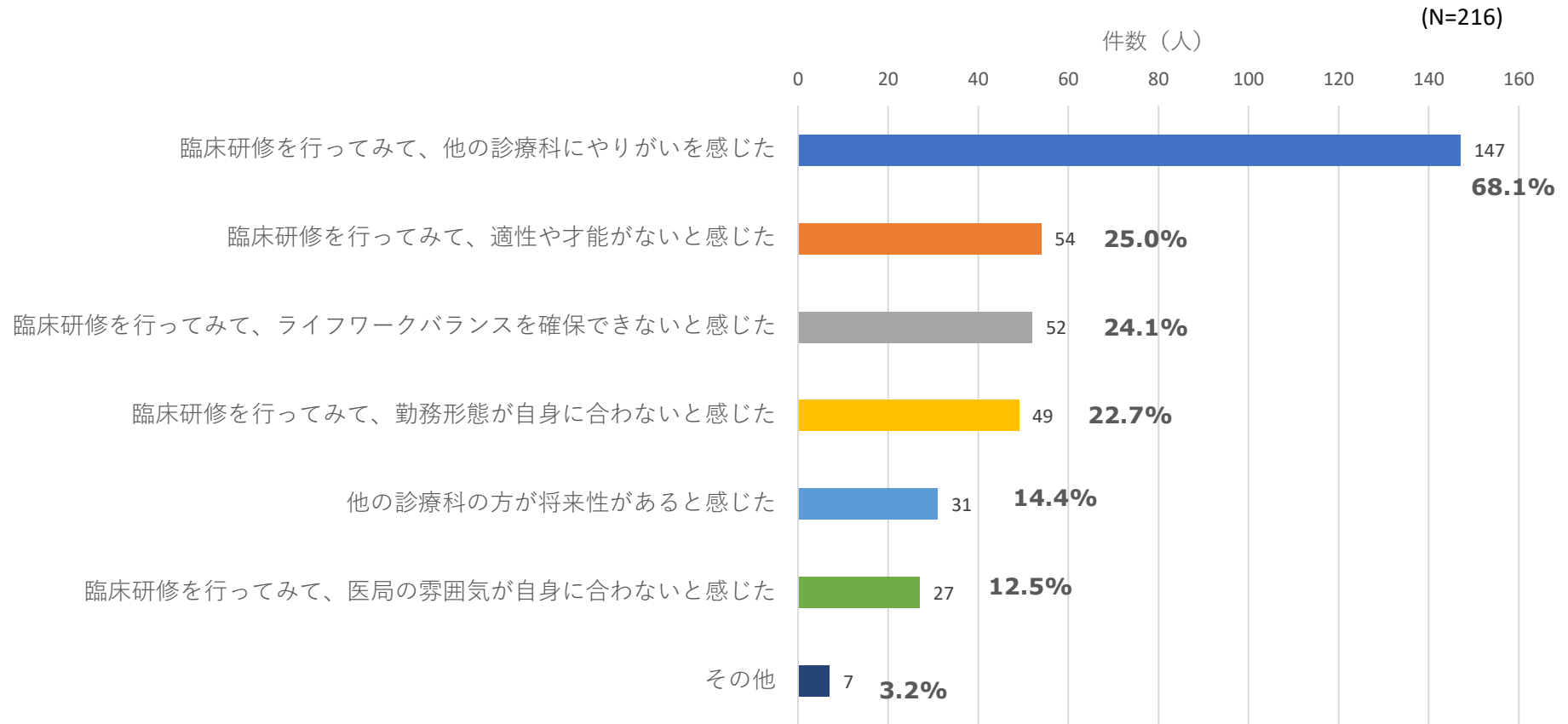
## 2 アンケート結果

（6）（（5）で「はい」を選択した方）臨床研修前に最も希望していた診療科を教えてください。



## 2 アンケート結果

（７）（（５）で「はい」を選択した方）変更になった理由を教えてください。



（その他）

- ・臨床研修先に総合診療科がなく、経験する機会がなかった。
- ・環境を優先させて、環境がよいほうを選び専門医はあとからでも選択を何回でもできると感じたから。
- ・ダブルボード目指すことにしたから。
- ・他の領域専門医を取得後に、今の診療科に転科した。

## 2 アンケート結果

都の重点分野である小児・産科・救急、全国のシーリング対象外(病理、検査は除く)である外科・総合診療についてお聞きします。

◎「小児」「産婦人科」「救急科」「外科」「総合診療科」選択しなかった理由を教えてください。（複数選択可）

| 選択肢（選択しなかった理由）          | 小児  |       |    | 産婦人科 |       |    | 救急科 |       |    | 外科  |       |    | 総合診療科 |       |    |
|-------------------------|-----|-------|----|------|-------|----|-----|-------|----|-----|-------|----|-------|-------|----|
|                         | 件数  | 割合    | 順位 | 件数   | 割合    | 順位 | 件数  | 割合    | 順位 | 件数  | 割合    | 順位 | 件数    | 割合    | 順位 |
| 適性がないと感じたから             | 278 | 49.9% | 1位 | 275  | 50.0% | 1位 | 251 | 46.0% | 1位 | 244 | 43.4% | 1位 | 213   | 41.4% | 1位 |
| ライフワークバランスが確保できないと感じたから | 82  | 14.7% | 2位 | 135  | 24.5% | 2位 | 123 | 22.5% | 2位 | 185 | 32.9% | 2位 | 29    | 5.6%  | 5位 |
| やりがいがないと感じたから           | 45  | 8.1%  | 5位 | 47   | 8.5%  | 3位 | 73  | 13.4% | 3位 | 38  | 6.8%  | 3位 | 142   | 27.6% | 2位 |
| 将来性がないと感じたから            | 74  | 13.3% | 3位 | 41   | 7.5%  | 5位 | 38  | 7.0%  | 5位 | 27  | 4.8%  | 6位 | 78    | 15.2% | 3位 |
| 収入が低いから                 | 29  | 5.2%  | 6位 | 8    | 1.5%  | 6位 | 11  | 2.0%  | 6位 | 30  | 5.3%  | 5位 | 17    | 3.3%  | 6位 |
| その他                     | 49  | 8.8%  | 4位 | 44   | 8.0%  | 4位 | 50  | 9.2%  | 4位 | 38  | 6.8%  | 3位 | 35    | 6.8%  | 4位 |

## 2 アンケート結果

都の重点分野である小児・産科・救急、全国のシーリング対象外(病理、検査は除く)である外科・総合診療についてお聞きします。

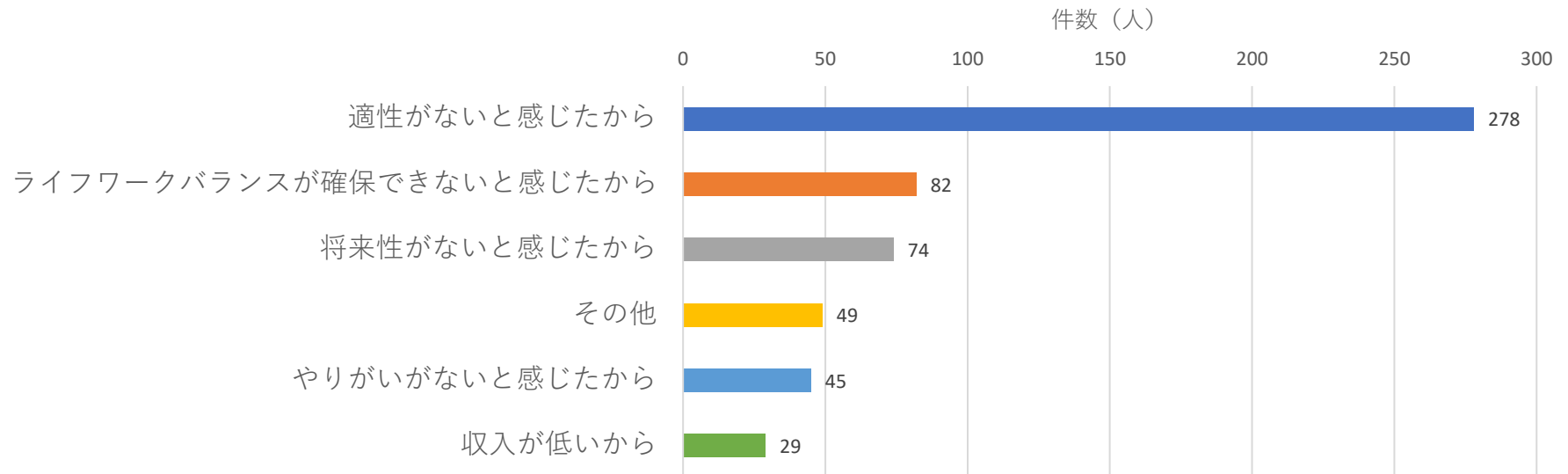
◎その診療科を選択するのに、どのような支援が必要とお考えですか。（複数選択可）

| 選択肢（必要な支援）           | 小児  |       |    | 産婦人科 |       |    | 救急科 |       |    | 外科  |       |    | 総合診療科 |       |    |
|----------------------|-----|-------|----|------|-------|----|-----|-------|----|-----|-------|----|-------|-------|----|
|                      | 件数  | 割合    | 順位 | 件数   | 割合    | 順位 | 件数  | 割合    | 順位 | 件数  | 割合    | 順位 | 件数    | 割合    | 順位 |
| 勤務内容に見合った収入          | 280 | 41.5% | 1位 | 252  | 38.2% | 1位 | 220 | 35.2% | 1位 | 264 | 39.9% | 1位 | 168   | 27.1% | 1位 |
| 勤務先病院でのライフワークバランスの確保 | 183 | 27.1% | 2位 | 205  | 31.1% | 2位 | 183 | 29.3% | 2位 | 213 | 32.2% | 2位 | 88    | 14.2% | 3位 |
| キャリア形成支援・資格取得支援      | 92  | 13.6% | 3位 | 84   | 12.7% | 3位 | 106 | 17.0% | 3位 | 74  | 11.2% | 3位 | 142   | 22.9% | 2位 |
| リモート診療の普及支援          | 26  | 3.9%  | 4位 | 20   | 3.0%  | 7位 | 21  | 3.4%  | 6位 | 16  | 2.4%  | 5位 | 54    | 8.7%  | 4位 |
| 医療機関とのマッチング支援        | 24  | 3.6%  | 6位 | 22   | 3.3%  | 6位 | 30  | 4.8%  | 4位 | 16  | 2.4%  | 5位 | 46    | 7.4%  | 5位 |
| 医療ロボット・AI等の普及支援      | 19  | 2.8%  | 7位 | 23   | 3.5%  | 5位 | 23  | 3.7%  | 5位 | 44  | 6.7%  | 4位 | 40    | 6.4%  | 7位 |
| 開業支援                 | 17  | 2.5%  | 8位 | 16   | 2.4%  | 8位 | 12  | 1.9%  | 8位 | 12  | 1.8%  | 7位 | 45    | 7.2%  | 6位 |
| 研究発表機会の創出            | 9   | 1.3%  | 9位 | 7    | 1.1%  | 9位 | 11  | 1.8%  | 9位 | 10  | 1.5%  | 9位 | 16    | 2.6%  | 9位 |
| その他                  | 25  | 3.7%  | 5位 | 31   | 4.7%  | 4位 | 19  | 3.0%  | 7位 | 12  | 1.8%  | 7位 | 22    | 3.5%  | 8位 |

## 2 アンケート結果

都の重点分野である小児・産科・救急、全国のシーリング対象外(病理、検査は除く)である外科・総合診療についてお聞きします。

（８）「小児」を選択しなかった理由を教えてください。（複数選択可）



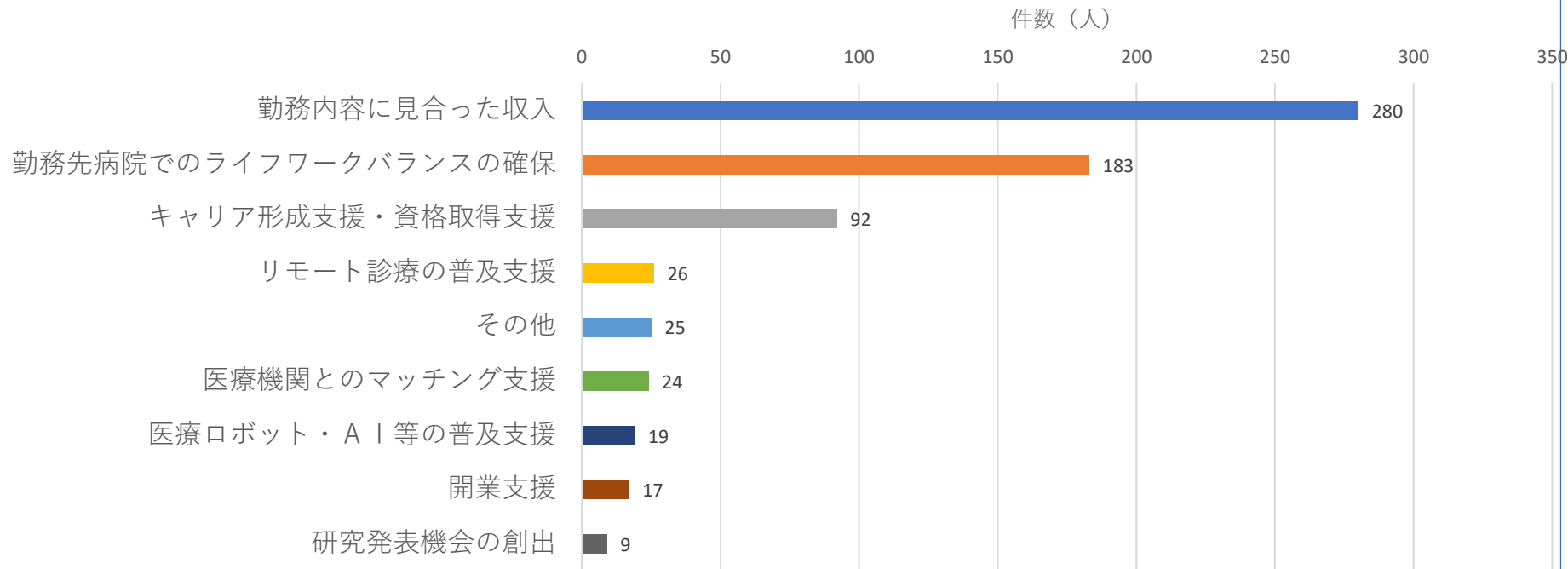
（その他）

- ・他科に魅力を感じたため。
- ・医局の雰囲気が合わなかった。
- ・小児人口の問題・小児科はなりたいた人でなければ、なれないと思います。  
親との対峙、小児の診療にかかる時間など、医療以外の側面が多分にあると思います。  
そういった面を考慮して、それでも小児をみたいという強い気持ちがなければ、選べない診療科だと思いました。
- ・大変そうだと感じたから。
- （小児の中でも分野が色々あり、子どもの訴えを聞き出すことや、読み取るのは非常に難しいと考える。）
- ・情報が早い時代に親との関わりが大変。
- ・家族のケアなど他科と違う独特の大変さがある。

## 2 アンケート結果

都の重点分野である小児・産科・救急、全国のシーリング対象外(病理、検査は除く)である外科・総合診療についてお聞きします。

（９）「小児」を選択するのに、どのような支援が必要とお考えですか。（複数選択可）



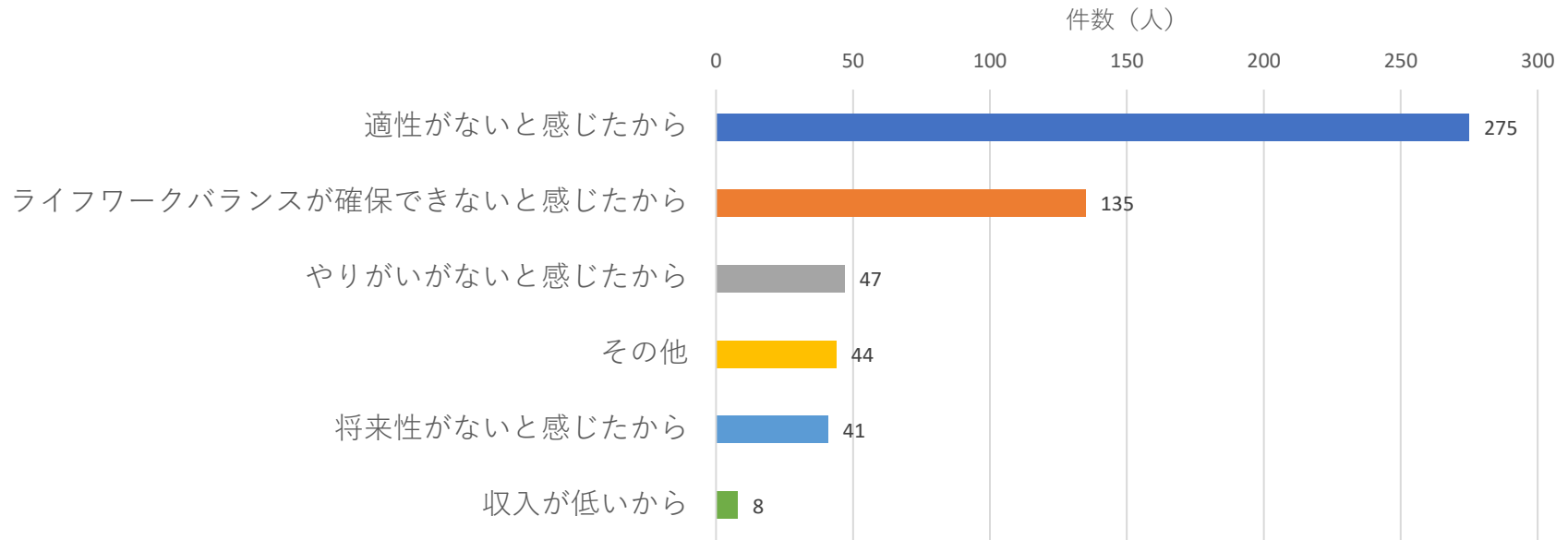
（その他）

- ・訴訟対策、主に訴訟に関する守られた環境づくりが必要。
- ・学術的な面白さ、学生時のより濃密な研修が必要。
- ・興味がある先生が、勤務体系などの理由であきらめることがないような環境づくり。
- ・他科との差別化、他と比べて何がいいかの強調が必要。

## 2 アンケート結果

都の重点分野である小児・産科・救急、全国のシーリング対象外(病理、検査は除く)である外科・総合診療についてお聞きします。

（10）「産科」を選択しなかった理由を教えてください。（複数選択可）



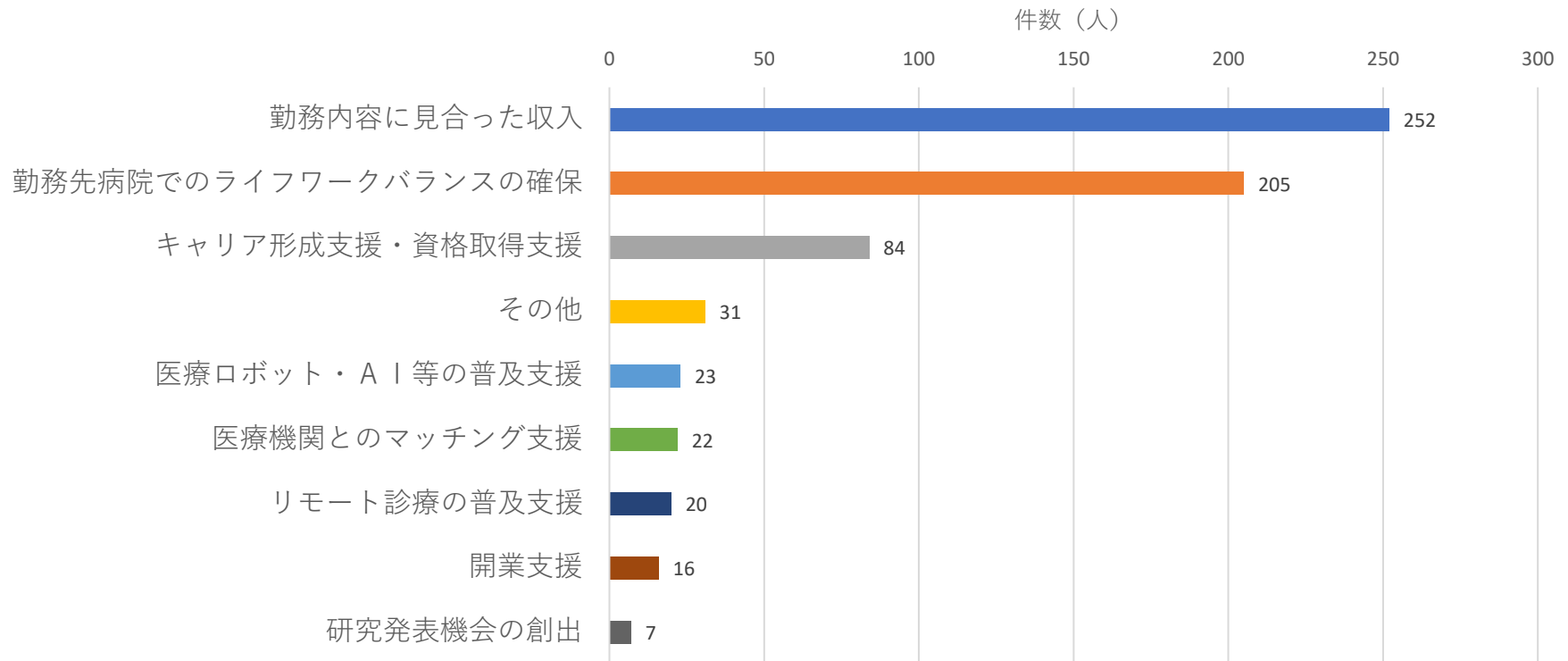
（その他）

- ・ 整形外科に魅力を感じたため。
- ・ より精神科に興味があった。
- ・ 興味がなかった。
- ・ 男性だとやりづらい側面があると感じた。
- ・ 訴訟リスクが高いと感じるから。
- ・ 他にもっと適性があると思った専門分野があったから。
- ・ 出生率低下や子供の減少といった社会的な背景があるから。
- ・ 研究テーマのため、キャリア形成や専門性の観点で合わないから。
- ・ 関わる機会が少なかったから。

## 2 アンケート結果

都の重点分野である小児・産科・救急、全国のシーリング対象外(病理、検査は除く)である外科・総合診療についてお聞きします。

（11）「産科」を選択するのに、どのような支援が必要とお考えですか。（複数選択可）



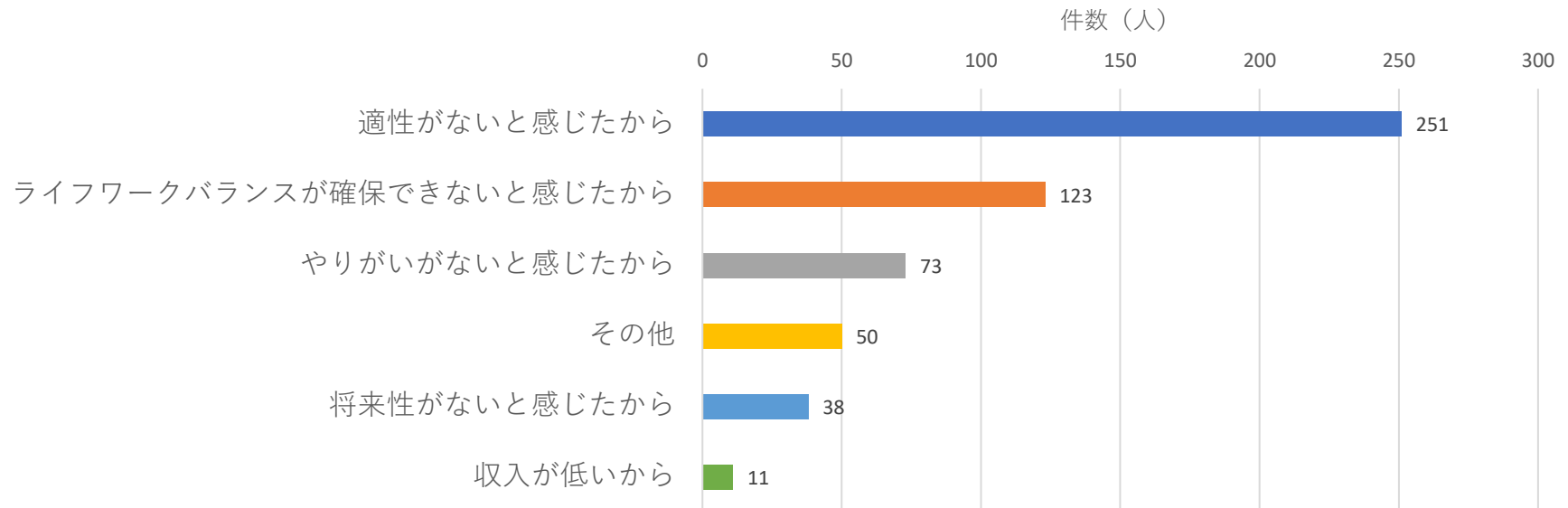
（その他）

- ・少子化対策を進める。
- ・訴訟になった際において、守られた環境があるとよい。
- ・総じて、興味がある先生が、勤務体系などの理由であきらめることがないような環境づくりが必要。
- ・患者側の理解、一般知識の普及が必要。
- ・他科との差別化、他と比べて何がいいかを強調する。

## 2 アンケート結果

都の重点分野である小児・産科・救急、全国のシーリング対象外(病理、検査は除く)である外科・総合診療についてお聞きします。

（１２）「救急」を選択しなかった理由を教えてください。（複数選択可）



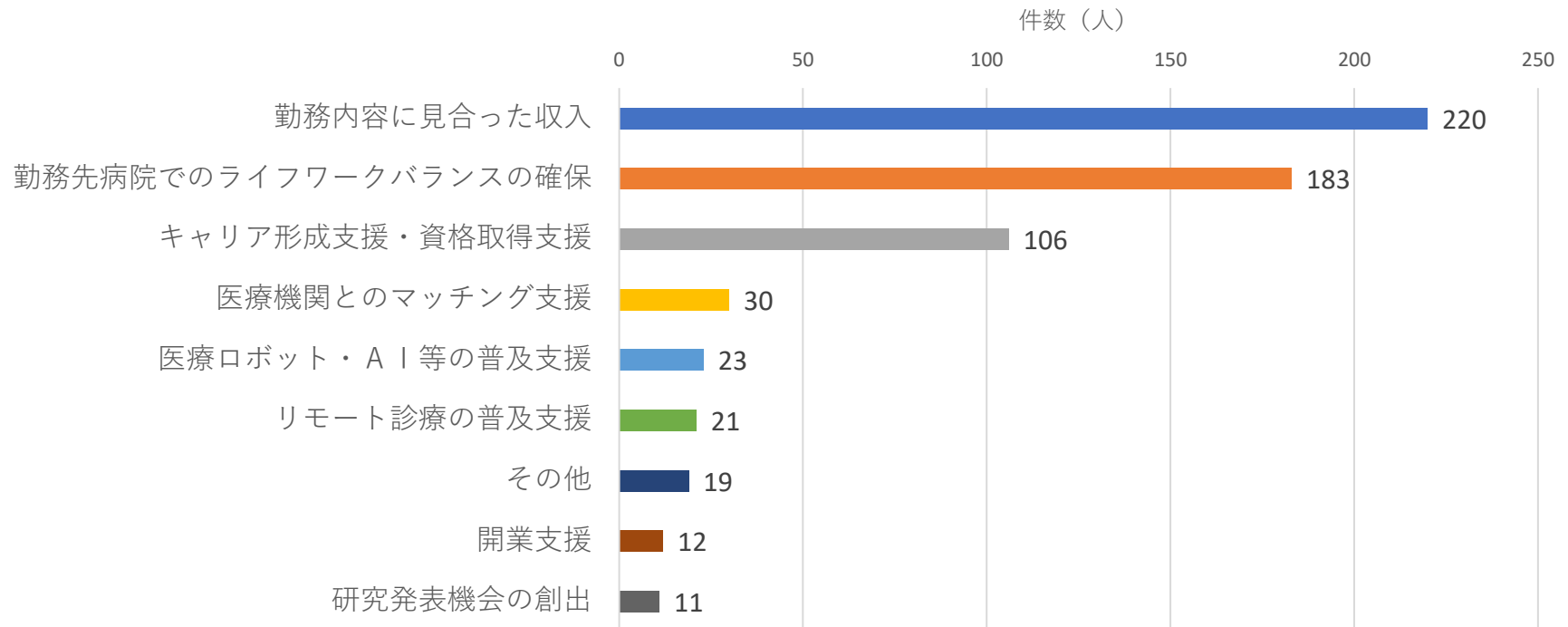
（その他）

- ・他科の方が希望順位が高かったため。
- ・慢性期も見たいと思ったから。
- ・興味がないから。
- ・真の意味での専門性がないと思ったから。
- ・専攻する医師が少ないわりに重症患者が多く、心理的負担が多いと思ったから。
- ・訴訟リスクが高いと感じるから。
- ・他にもっと適性があると思った専門分野があったから。
- ・関わる機会が少なかったから。

## 2 アンケート結果

都の重点分野である小児・産科・救急、全国のシーリング対象外(病理、検査は除く)である外科・総合診療についてお聞きします。

（13）「救急」を選択するのに、どのような支援が必要とお考えですか。（複数選択可）



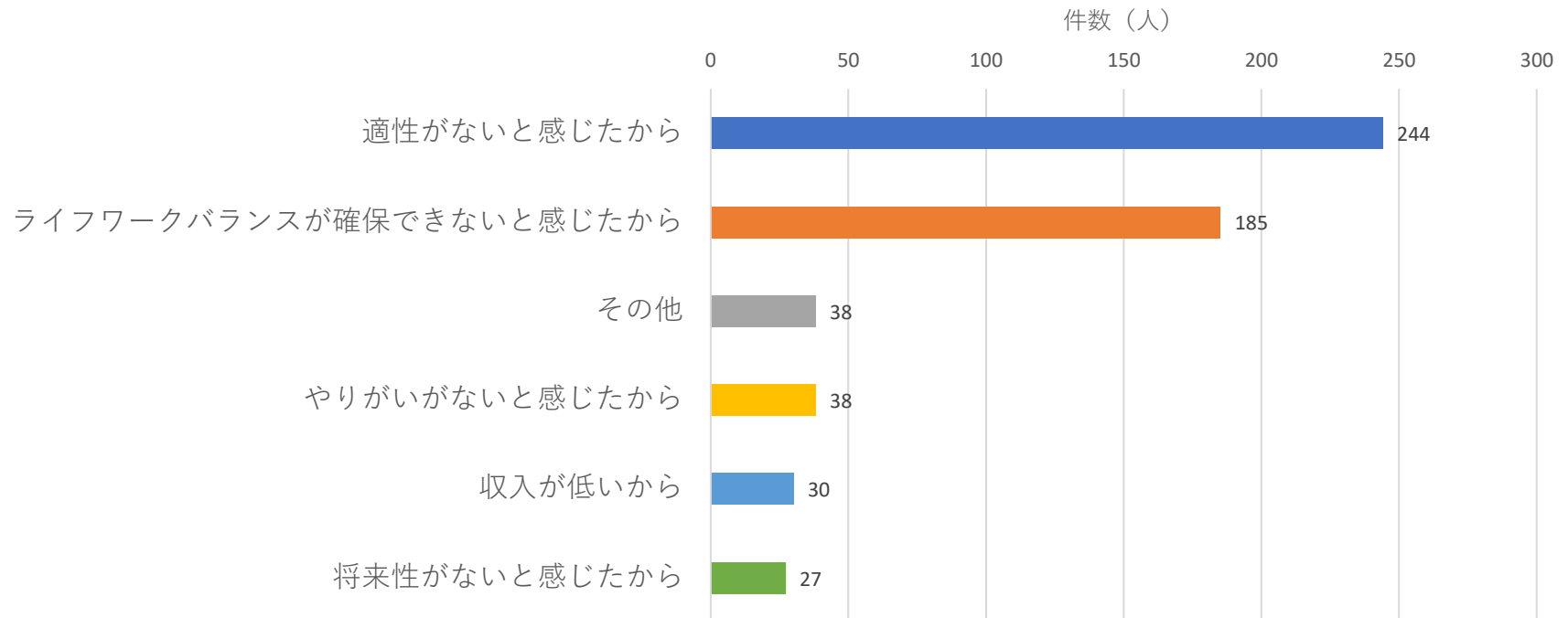
（その他）

- ・他科に相談しやすい環境づくり。
- ・救急車受け入れの他病院とのバランス調整が必要。
- ・興味がある先生が、勤務体系などの理由であきらめることがないような環境づくりが必要。
- ・他科との差別化、他と比べて何がいいかの強調が必要。
- ・訴訟対策を進める。

## 2 アンケート結果

都の重点分野である小児・産科・救急、全国のシーリング対象外(病理、検査は除く)である外科・総合診療についてお聞きします。

（14）「外科」を選択しなかった理由を教えてください。（複数選択可）



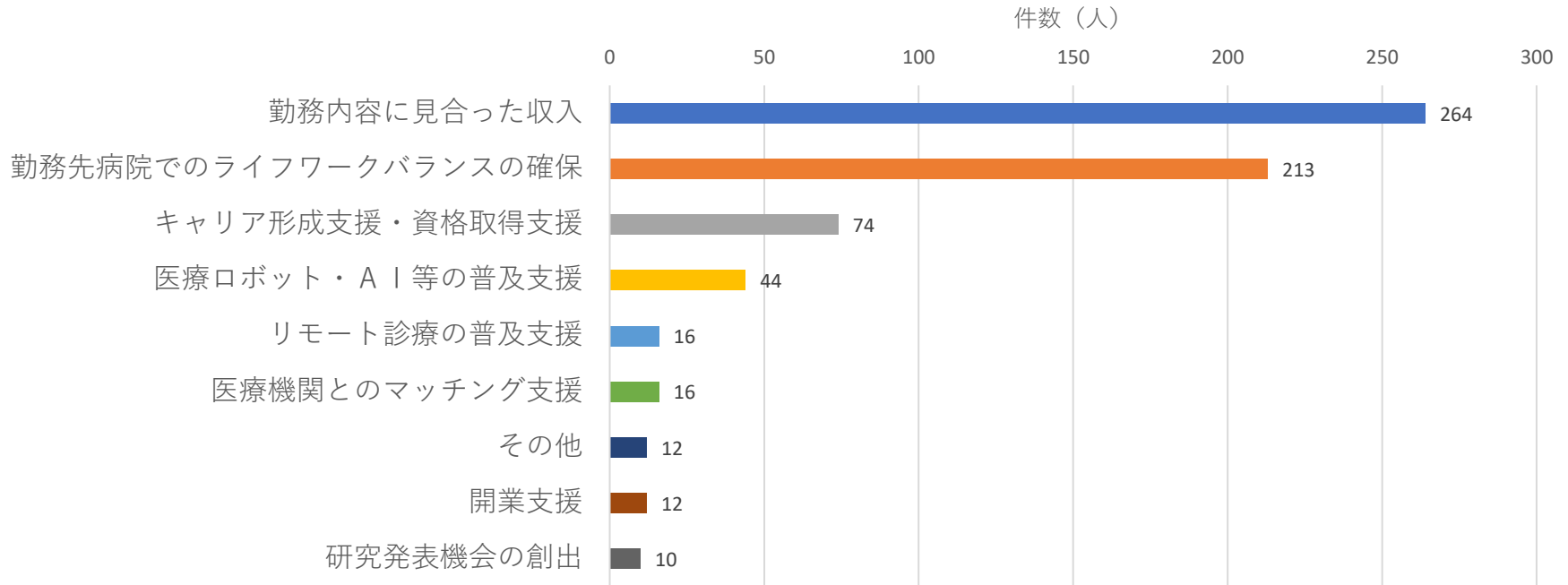
（その他）

- ・手術時間が長いことや、緊急手術、休日の出勤など。
- ・他科に魅力を感じたため。
- ・手技が苦手だから。
- ・興味がなかったから。
- ・自身の体力が足りないと感じるから。
- ・研究テーマのため、キャリア形成や専門性の観点で合わないから。

## 2 アンケート結果

都の重点分野である小児・産科・救急、全国のシーリング対象外(病理、検査は除く)である外科・総合診療についてお聞きします。

（15）「外科」を選択するのに、どのような支援が必要とお考えですか。（複数選択可）



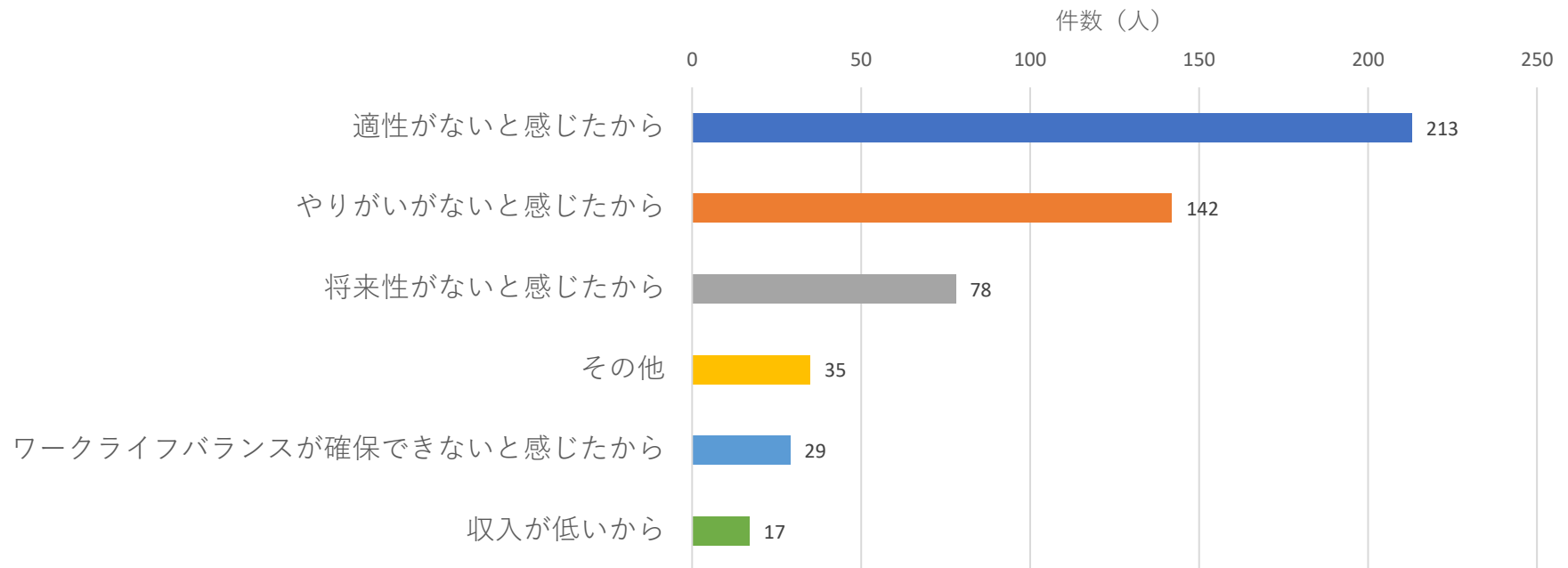
（その他）

- ・医学部の時点での縫合などの教育があるとよいのではないかと。（練習ではなくてテストなどもあります。）
- ・研修期間、下積み期間の短縮。
- ・オペに集中できる環境づくりが必要。
- ・興味がある先生が、勤務体系などの理由であきらめることがないような環境づくりが必要。
- ・他科との差別化、他と比べて何がいいかの強調が必要。

## 2 アンケート結果

都の重点分野である小児・産科・救急、全国のシーリング対象外(病理、検査は除く)である外科・総合診療についてお聞きします。

（16）「総合診療」を選択しなかった理由を教えてください。（複数選択可）



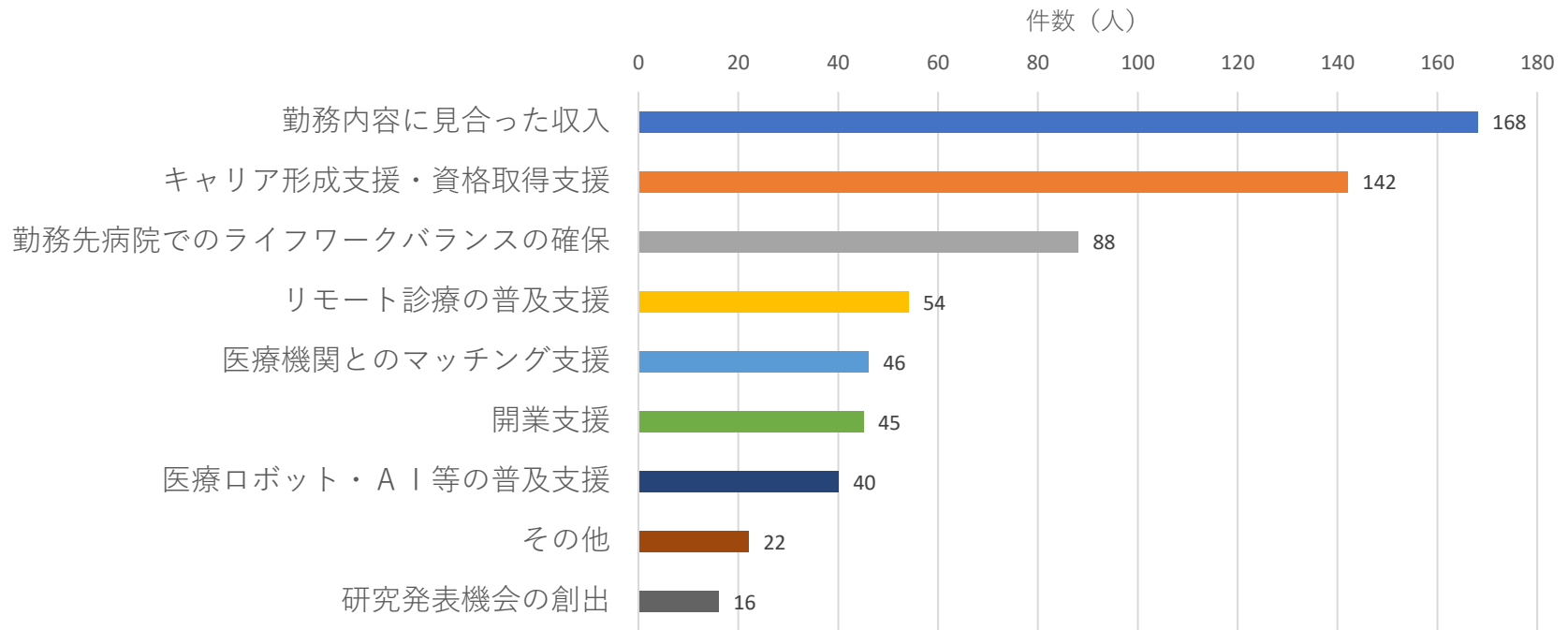
（その他）

- ・医局の雰囲気が合わなかった。
- ・興味がなかったから。
- ・制度がよくわからないから。
- ・他にもっと適性があると思った専門分野があったから。
- ・臨床研修期間中に経験する機会がなかったから。
- ・他科に魅力を感じたから。
- ・専門性が欲しかったから。
- ・前例が多くなく不安があるから。

## 2 アンケート結果

都の重点分野である小児・産科・救急、全国のシーリング対象外(病理、検査は除く)である外科・総合診療についてお聞きします。

（17）「総合診療」を選択するのに、どのような支援が必要とお考えですか。（複数選択可）



（その他）

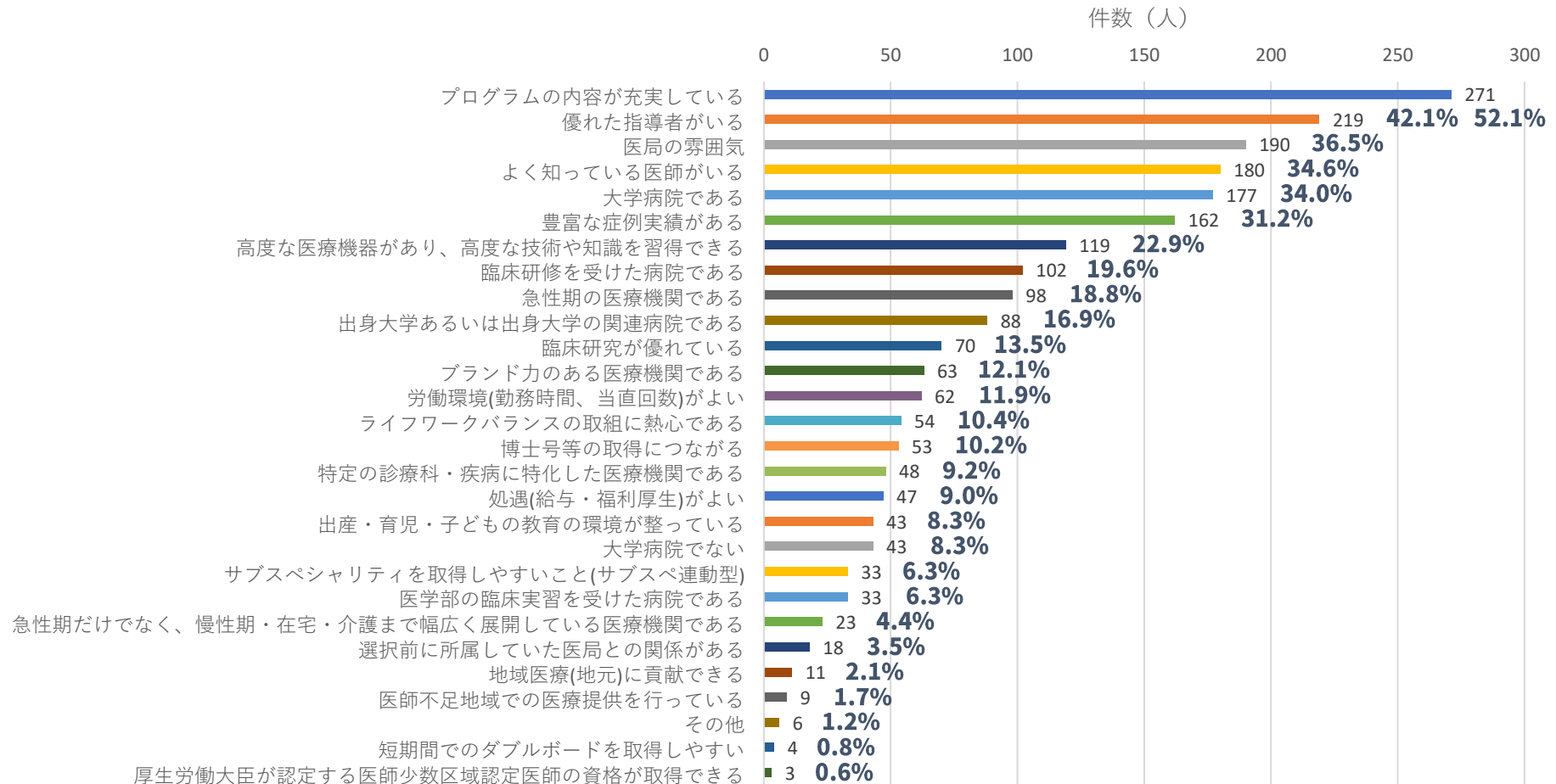
- ・研修場所の多様性。
- ・初期研修で経験できるように体制を整える。
- ・学べる環境の充実。
- ・興味がある先生が、勤務体系などの理由であきらめることがないような環境づくりが必要。
- ・他科との差別化、他と比べて何がいいかの強調が必要。

## 2 アンケート結果

専門研修プログラムについてお聞きます。

（18）現在のプログラムを選択した理由を教えてください。（複数選択可）

（N=520）

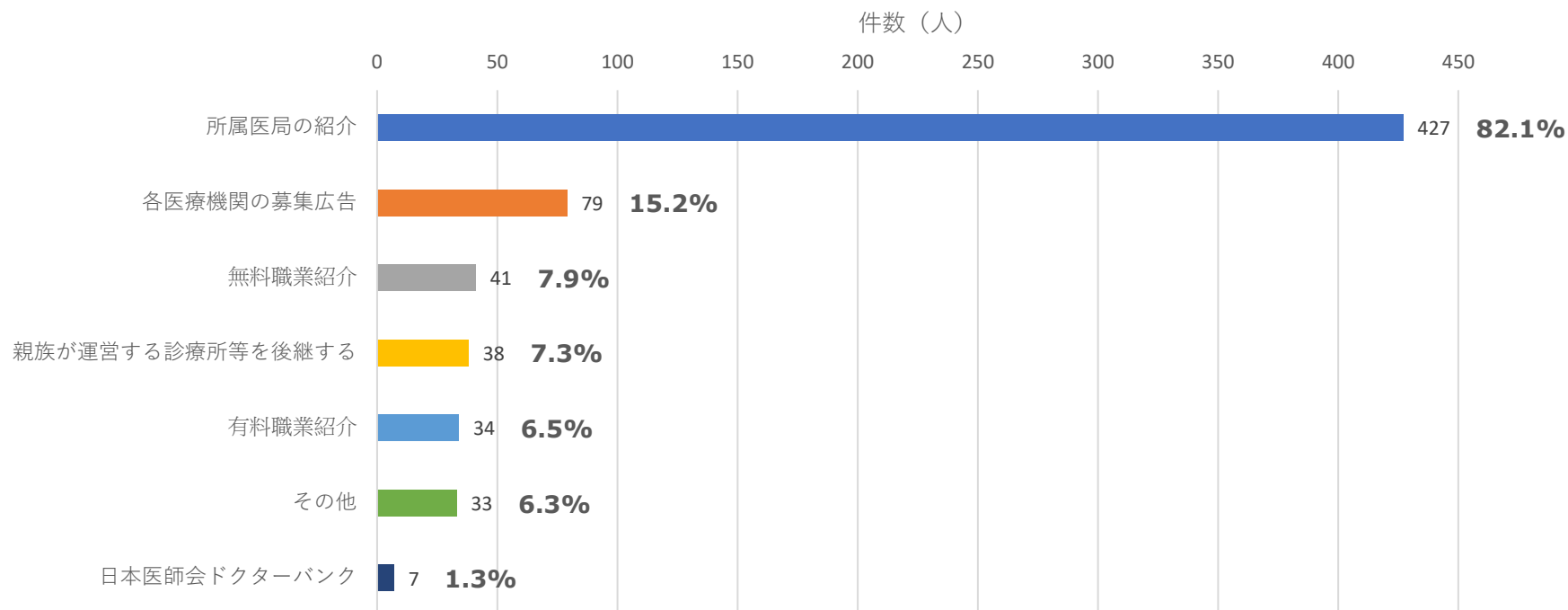


2 アンケート結果

専門研修プログラムについてお聞きます。

（19）専門研修終了後の勤務先はどのように決めますか。（複数選択可）

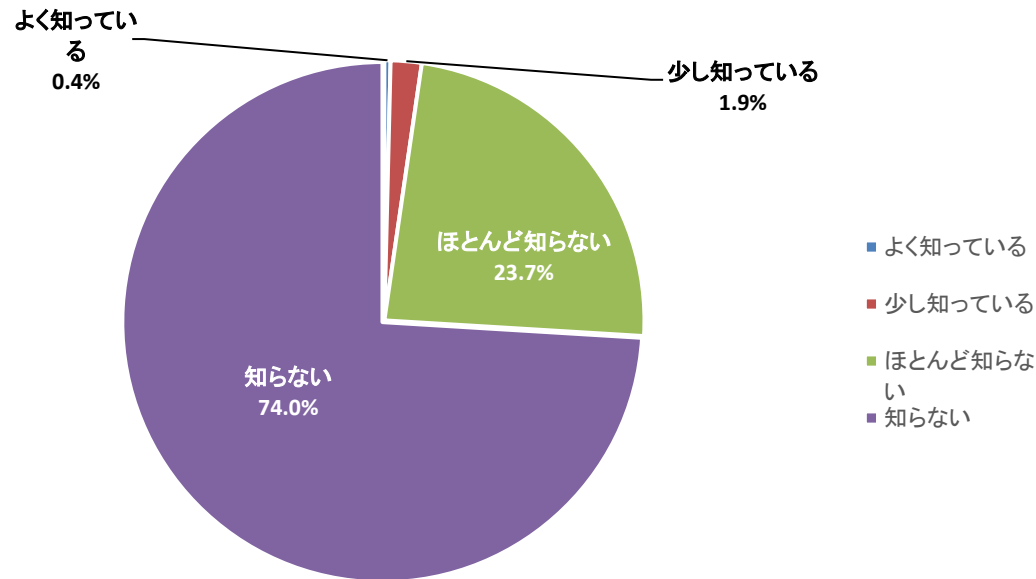
(N=520)



## 2 アンケート結果

東京都地域医療支援ドクターについてお聞きます。

（20）東京都地域医療支援ドクターを知っていますか。



（21）（（20）で「よく知っている」「少し知っている」と回答した方にお聞きます。）  
東京都地域医療支援ドクターを何で知りましたか。（複数選択可）

- ・広報東京都を見て
- ・都立病院機構医師アカデミーからの紹介
- ・地域枠医師から聞いて
- ・月刊福祉保健を見て
- ・都のホームページを見て

## 2 アンケート結果

東京都地域医療支援ドクターについてお聞きます。

（22）（Q21で「よく知っている」「少し知っている」と回答した方にお聞きます。）  
東京都地域医療支援ドクターについて課題と考えることは何ですか。

- ・給料
- ・地域医療へ興味をもてるように広報を推進
- ・専門研修がしっかりできること

（23）東京都地域医療支援ドクターへの応募者を増やすためには、どのような周知が効果的だと思いますか。

- ・SNS
- ・広告

（24）普段御自身でよく閲覧するものや活用するものを教えてください。（複数回答可）

(N=520)

